

日本膜学会「膜シンポジウム 2024」

「膜シンポジウム 2024」を下記の要領で開催いたします。

本年度の主題は“融合による創膜”とし、日本膜学会の大きな特徴である異分野（人工膜・生体膜・境界領域）における様々な研究者が垣根を越えて深く議論することで、各々の視点や技術が融合し、新たな“創膜”へと結びつくことを目的とします。基礎から応用まで膜の科学、技術に関心をお持ちの皆様のご参加をお待ちしております。詳細は膜学会ホームページにてお知らせいたします。

記

開催日程：2024年11月28日（木）～29日（金）

会場：滋賀県立文化産業交流会館（〒521-0016 滋賀県米原市下多良 2-137）

主催：日本膜学会

協賛：（予定）化学工学会、高分子学会、触媒学会、日本イオン交換学会、日本海水学会、日本化学会、日本化学連合、日本吸着学会、日本生物物理学会、日本ゼオライト学会、日本DDS学会、日本分析化学会、日本水環境学会、日本薬学会、日本薬剤学会、日本薬物動態学会

ウェブサイト：<http://www.maku-jp.org/symposium/>

プログラム：

- ・特別講演：中野実（富山大学）、都留稔了（広島大学）
- ・一般講演とポスター発表を予定しています。

参加費：（詳細はウェブサイトをご覧ください）

- ・第1次事前参加登録料：主催・協賛学会員：9,000円、非会員：27,000円、学生5,000円

申込方法：下記のサイトからお申込み下さい。

<http://www.maku-jp.org/symposium/>

懇親会：

- ・日時：2024年11月28日（木）プログラム終了後
- ・会場：カフェドロップハウス（滋賀県立文化産業交流会館内）
- ・会費：6,000円（事前申込）、7,000円（当日）

問合せ先：日本膜学会事務局 〒113-0033 東京都文京区本郷 5-26-5-702